令和７年度 第１回庄内町振興審議会
総務文教厚生分科会【会議録】

日　時：令和７年４月９日(水)18:30～20:45
場　所：庄内町役場Ｂ棟 2F 会議室２

出席者：梅木均分科会長、大滝敬一職務代理、渡部幸雄委員、門松秀樹委員、佐藤道子委員
（事務局）樋渡企画情報課長、我妻企画情報課長補佐、伊藤主事
欠席者：阿良直美委員

１　開　会　18:30 樋渡企画情報課長（進行）

２　分科会長・職務代理の選出
分科会長：梅木均委員・職務代理：大滝敬一委員

３　分科会長あいさつ
皆様のご協力をいただき、滞りなく進行していきたいのでよろしくお願いしたい。

４　報　告
・町民アンケート調査の補足について
事務局：町民アンケート調査の結果を踏まえ説明

５　協　議
(1) 第３次庄内町総合計画策定方針について
資料６　第３次庄内町総合計画策定方針(素案)
【委員】基本目標１の（3）について、「障がいサービス」とあるが、言葉尻として「障がい福祉サービス」ではないか。
【事務局】誤解を招いてはいけないので担当課に確認したい。
【委員】アンケートについて、選択項目でプラス評価、マイナス評価とする以外に、自由記述で回答した内容は、そこに答えた方がかなりそこに関心があるという証拠でもあると思うが、自由記述欄の傾向は、分析の対象にしているか。
【事務局】自由記述では、まちづくりに対する考え方について回答をいただいている。内容について目を通しているが、まとめてはいない。
【委員】基本的には学区・地区別アンケートの内容を見ると、立川地域は自然環境の豊かさに魅力を感じているのに対して、余目地域は買い物の便がいいと回答しているので地域差がはっきり表れている。

【委員】基本目標 1-（２）には福祉サービスや介護保険サービスの提供体制の充実に努めると書いてあるが、今後も余目地域を中心に様々なインフラ、社会資本が入っていくと思う。しかしながら、立川地域においては高齢者の割合が高いのでより一層の充実を図らないといけないと思う。前回の議論で「動く」という言葉を使っていたが、スポーツや文化活動、助け合いや色々な行動の面でも、町民一人ひとりが躍動していくべきであり、発言はそのような趣旨であったと思う。

【委員】集落でも人口減少によって、従来は自治会中心となって盛り上げていた行事等の運営も難しくなってきている。今後はまちづくりセンター等の地域の施設を利用し、地区で協力しながら進めていくというのも一つの手だと思う。第二学区においては徐々に根づいてきたかなと思う。

【委員】基本目標を定めるときの基本的な方針として、目標とは足りないところを伸ばす、つまりは今できていないから、それを達成するという意味での目標にするのか、もしくは今十分できているが、それをさらに良い状態に持っていくための目標とするのかを考えたときに、例えばこの基本目標１の「子育てと人にやさしい健康・福祉のまち」については、アンケート結果からすれば、今の水準をより高水準にしていくという意味合いになると思う。これを見たときに、現在の子育て環境がよくないと思われてしまう可能性がある。この基本目標をどう定めているのかをアピールできるのか、これだけ住みやすいところでそれをさらに高めていくための目標であるという説明があった方が受ける印象が変わると思うので、そういう視点でこれはマイナスを埋めるものではなく、十分プラスであるがセールスポイントにするための目標であると分かるような説明がある方が、より前向きな目標に見えると思う。

【事務局】それぞれの項目に課題はあり、なぜ庄内町の子どもや移住者が増えないのかということでいうと、指摘いただいているような問題もたくさんあり、それを一つひとつクリアするために担当課も頑張っている。今が十分プラスであるというような表現は考えていなかった。

【委員】この基本目標は少なくとも５年間は掲げ続けるということになるので、庄内町はいいところ、住みやすい、子育てしやすい、自然が豊かであるなど、そういったことが目標からも見てとれる方が対外的なアピールや目標の有効活用ができると思った。

【分科会長】庄内町に企業を誘致するのは難しい。一方で、個人で起業することについてすでに下地はできていることもあり、若い人たちが挑戦できるような方策が必要になると思う。思い切ったことを何かやってほしい。

【委員】庄内人も会津の三泣きのような物語やエピソードを説明文の中で作って人づくりをしていくことを、基本目標や具体的な施策にいれることを検討してはどうか。

【分科会長】基本目標 1-(5) 保健・医療の充実について持続可能な医療体制の確保のため、とあるが充実した体制でもっとやってほしい。

【委員】保健医療の分野においては、住民の健康診断や相談対応が充実していると感

じている。しかし、高齢者に向けた地域包括ケアシステムについては中身が十分でないと感じる。特に立川地域ではヘルパーの派遣が難しい状況があり、この課題を改善することが重要である。全国的なパンフレットを使った説明では地域の具体的な状況が伝わりにくいため、地域の実態に合った資料を作成することで、住民の理解を深める取り組みが必要である。このような課題を解決し、充実した包括ケアシステムの構築を目指していくべきである。

【分科会長】基本目標2については何か意見があるか。

【委員】2-（1）質の高い幼児教育と学校教育の推進の中にある「生き方・学び・共生」を目指す人間像とあるがどういう意味かわかりづらい。

【事務局】庄内町教育振興基本計画について、令和7年度に見直し作業を行うとしている。現状では、まだ確固たる方針ができていないことから、現状として書ける内容を記載している。

【委員】生き方と学びがどういう生き方でどういうものなのかという説明がないことから、補足する一言があれば分かりやすい。

【事務局】庄内町教育基本計画の目指す人間像として「生き方」「学び」「共生」を掲げており、その補足として「生き方」は自他のいのち、生き方を大切にし、世代をつなぐ人、「学び」は楽しく主体的に学び続け、志や生きがいをもつ人、「共生」は広い視野をもち、地域とつながり、社会をつくる人と説明している。

【委員】「質の高い幼児教育と学校教育の推進」についての「質の高い」とはどういったことか。

【事務局】主要施策の文言について、内部の議論でも表現の仕方により、もっと高みを目指すという意味が伝わらないと意見がある。2-（1）に関して今後変更になる可能性もある。

【委員】2-（5）も地域の伝統や文化を守るというところも、今では地域の自治会であり、昔であれば年長者や若者などが子どもに教えたりしていた。地域のお祭りを守ることについて、担い手となる若い人がいないから継承できないなどコミュニティの問題となってきている。

【委員】庄内町の民俗芸能団体は25団体あるが、実際に活動しているのが半分程度しかない。若い人にとって民俗芸能そのものが理解されず、活動している人も高齢化が進み後継者がいないという問題がある。

【委員】2-(4) 中学生の部活動改革では文化面がまだうまくいっていない状況のようだが、この問題は今後の総合計画の目標というより喫緊の課題として先行して取り組むべきである。

【分科会長】2-（1）に幼児教育のあり方の検討を進めますとあるが、どのような検討をしているのか。

【事務局】これから検討を進めますということで、まだ議論する段階でない。

【委員】幼児教育に関しては特徴的な教育をやってほしい、個性を伸ばす教育をやってほしいという意味の質の高い幼児教育ではなく、親世代が安心して働けるように育てる環境を整えてほしい意味として考えた方がいい。

【委員】6-（5）の必要生活機能とは何か。

【事務局】町だけですべて完結するのではなく、例えば休日診療・夜間診療等、他地域と連携して生活に必要な機能を確保するという意味である。

【分科会長】同じ箇所にある庄内南部及び北部定住自立圏とは何か。

【事務局】例えば町民1割以上、近隣の市に通勤、通学しているといった場合に、定住自立圏を形成することができるもので、お互いに協力し合ってやっている事業に対して、国から特別交付税が財源としていただける仕組みとなっている。

【委員】行政としては普段から使い慣れているのだと思うが、町民としては耳慣れないので誤解を招くかもしれない。

【委員】6-（2）について、庄内町は公民館とまちづくりの機能をあわせてという方針でいる。それぞれの地区の人たちがどのような活動をしているのか、人づくりの場であって一人ひとりが主役となることが、まちづくり、人づくりの基本となるところだと思う。活性化や人材育成も同様である。

【委員】まちづくりセンターは7つありそれぞれが特徴的であるがPRが不足しており、浸透はしていない。

【委員】各集落には公民館として残っており、なぜ学区・地区だけまちづくりセンターとなるのかと思う。そこを変えていくような意識改革を町として取り組んでほしい。

【事務局】自治会はそれぞれの集落であり、そのことを行政がどうすべきということではない。各集落の中で議論をしていただきたい。

【委員】まちづくりセンターは重要な位置付けとなる。今後、どのように運営していくかはまだ手探り状態だと思う。自治会から提案や要望を受けるなど協力はしているが、自身もまちづくりセンターがどういうものなのかあまり詳しく分からないところもあり、お互いに難しい状況である。公民館というのは、集落の憩いの場というか、コミュニティの場だと考えている。

【委員】今いろいろと変わろうとしている中で、今やれることを少しずつでもやるべき。各学区・地区のまちづくりセンターにつなげる意味からも各集落の公民館の名前を変えるなどはどうか。

（2）その他

・特になし

6　その他

・今後のスケジュールについて

〇4 月 22 日（火）第 1 回庄内町振興審議会（全体会）

〇4 月下旬　答申

7　閉　会　20：45